

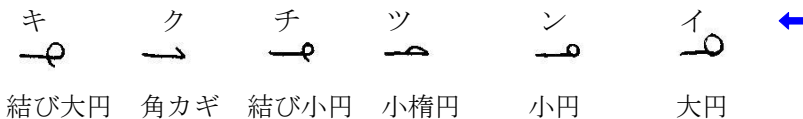
インツクキ法

私たちが日常用いております漢字には、加…カ、多…タ、津…ツのように1音のものと、聖…セイ、信…シン、活…カツ、吉…キチ、格…カクのように2音のものがありますが、この2音の漢字の2音目は、ほとんど「インツクキ」の音になっています。このインツクキの音を持つ、文字と文字の組み合わせによって、例えば、生命、音楽、澁刺、毎日、国民、責任等のようにたくさんの熟語が成り立っております。これを簡単に書く法則を「インツクキ法」と言います。

インツクキ法の中には「チ」の書き方も入っておりますが、吉…キチ、キツ、質…シチ、シツのように「チはツ」に通ずるところから、呼びやすく「インツクキ法」と呼んでおります。

書き方

2音目の「インツクキ法」は、それぞれ次の符号を「ン」と同じように逆記します。



3音目以下の

「ツ」は、文字と文字の間に空間をつくります。〔尾部空間〕

「チ」は、小円の外に点を打ちます。〔加点小円〕

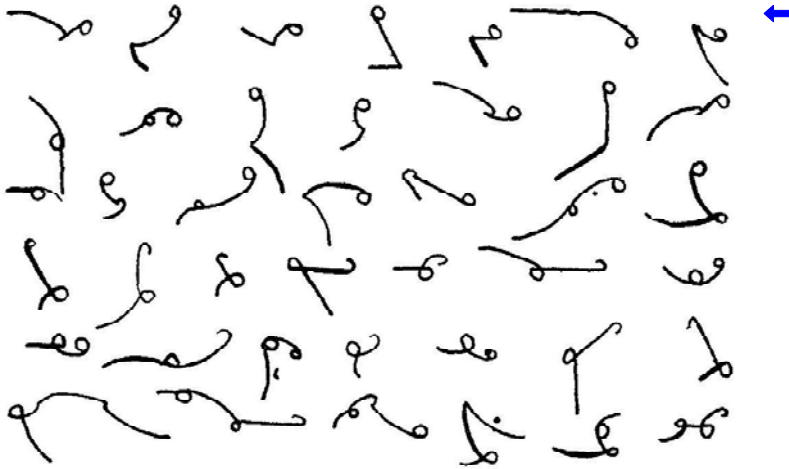
「ク」は、頭を出します。〔角出し〕

「キ」は、大円の中に点、または詰音のように交差します。〔尾部交差〕

*

ト、ケ等の直線には右、コ、ツ等の直線には上、曲線には必ず内側につけます。

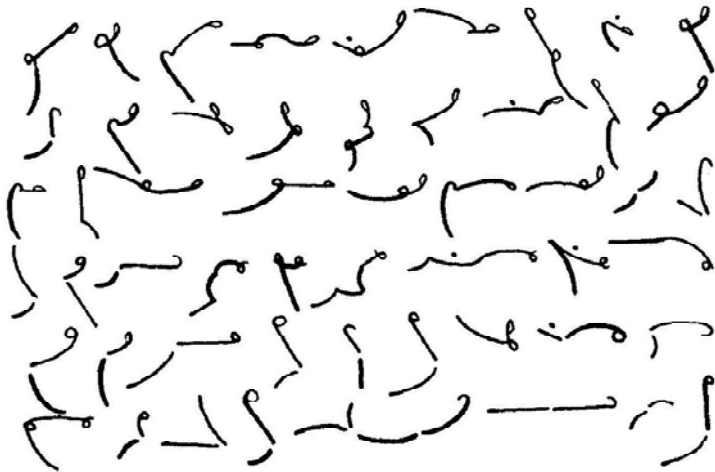
イ 例題



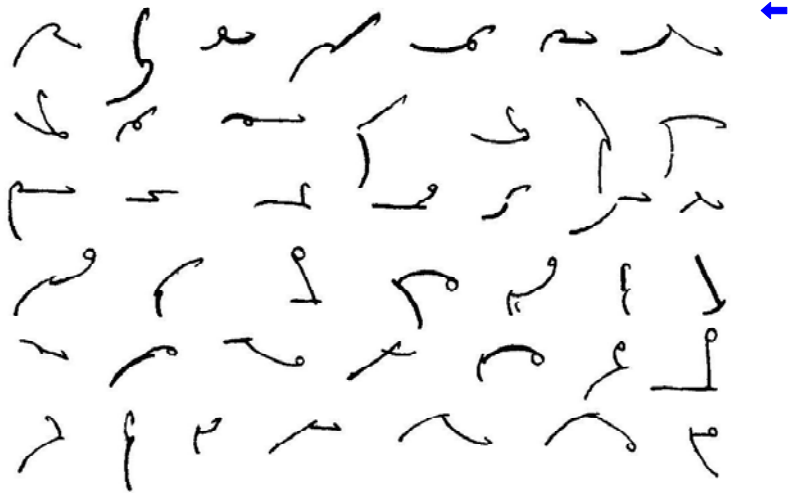
大要 整理 財布 経過 会議 英語 隘路
予定 邁進 平和 廃止 内容 程度 体操
以外 来週 生産 名誉 追求 推薦 例年
現在 法制 救済 合計 社会 光荣 親愛
内外 証明 隠蔽 集配 案内 到底 巨大
おもしろい 講演会 お医者さん うれしい 再来年 社会人

決断 立案 必要 突然 失望 鉄道 活路
イチゴ 日曜 こちら そちら 落葉 発明 撮影
能率 円滑 通説 熾烈 視察 エチケット 口笛
印刷物 考察 教室 本末 辛辣 演説 樹立
猛烈 開発 あいさつ 拒絶 熱烈 結末 明日
日月 期日 蜜月 一律 打ち勝つ 日没 たちまち

ツ、チ 読む練習

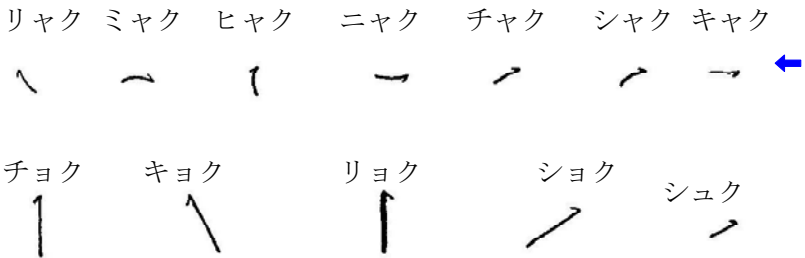


ク 例題



服装 牧場 肉親 独走 昨年 学者 屋上
 録音 たくさん 国民 特別 酪農 翌朝 目標
 国宝 科学 注目 申告 昨日 学説 握手
 生息 束縛 計画 迷惑 船舶 空白 下宿
 馥郁 満足 音楽 納得 明白 反則 定刻
 約束 白墨 宿泊 獲得 憶測 遠足 貫禄

拗短音とク

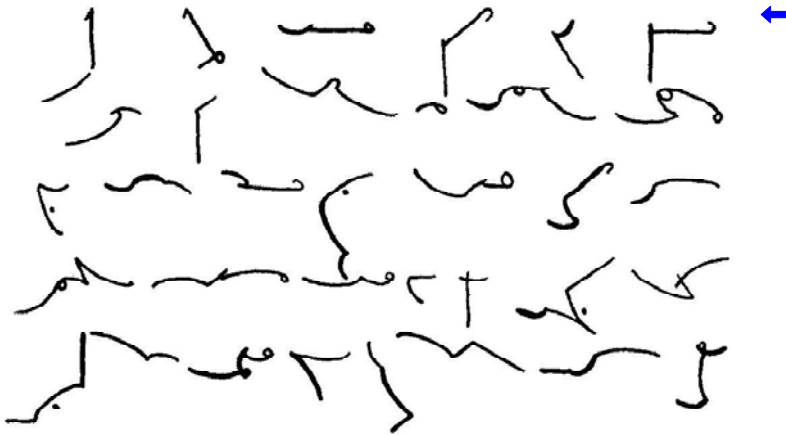


*チャクとシュクは、同じ字形になりますから、シュクはシクを用い、

チャクはタクを用いてもよいことにします。

効力はコウデク、時局はジケク、当直はトウテクのように、3音目以下のクは、頭を出すクを用います。〔角出し〕

拗短音とク 例題



直接 極端 こんにやく 当直 時局 効力

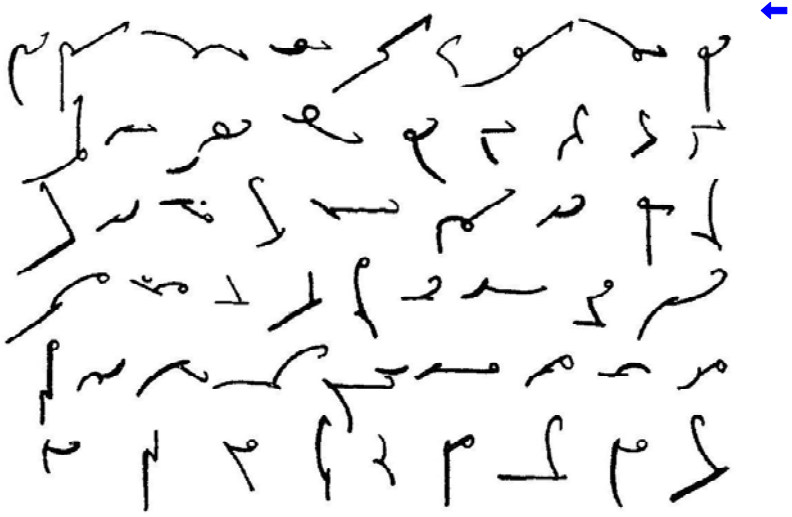
遠来のお客さんにまずお茶をたてましょう。

文字通りに解釈すればこういう意味になる。

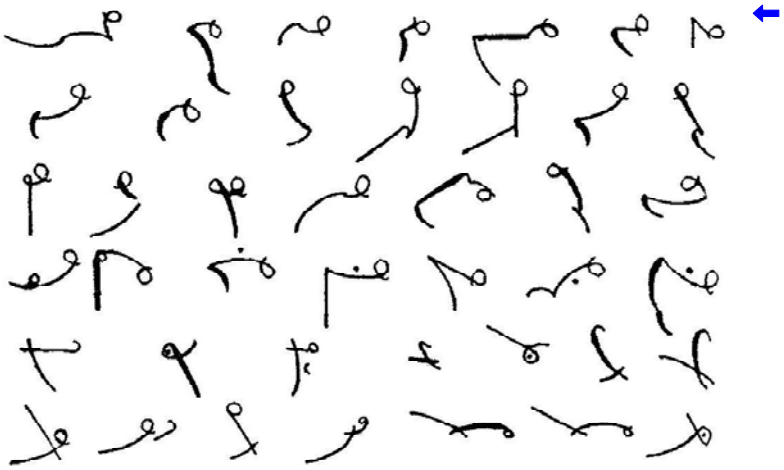
速記をとるようになってから何の悶着も起きません。

日本に文字が伝えられたのは何百年前ですか。

ク 読む練習



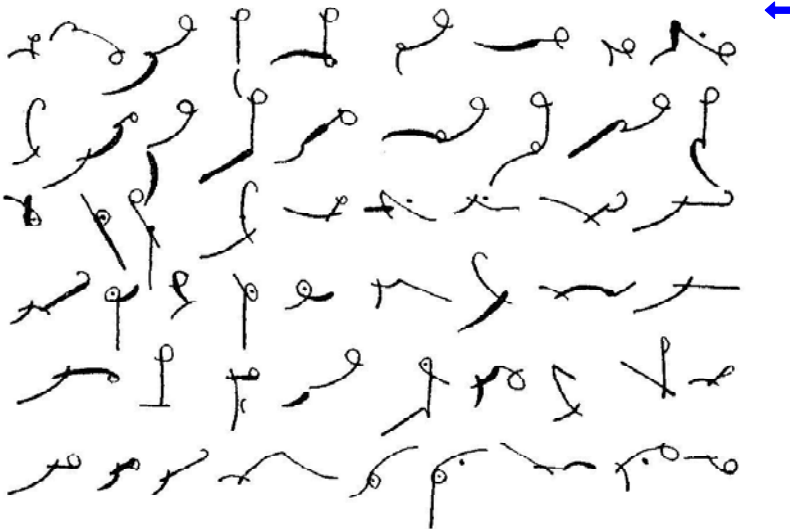
キ 例題



履物 まき割り 渚 たき火 先ごろ 限り 空き地

寂寞 牧場 歴史 劈頭 適當 石油 激流
式典 力説 賑わい 色素 憤り 脇役 焼きノリ
責任 駅伝 麦湯 抜き手 月夜 隙間 浮き彫り
コオロギ 刺激 完璧 落書き 五月 良識 貿易
欠席 出席 形式 親戚 免疫 餅つき 奇跡

キ 読む練習



注意

詰音は、組むか平行に書くことになっておりますが、「インツクキ」の符号を省いても反読に差し支えないものは、次のように書くようにします。

結婚 出発 物質 全く 欠席 発展 発達 密接 復活

